



わたしたちはグッドガバナンス認証を更新しました

認定NPO法人 静岡市障害者協会



主な活動内容

団体ウェブサイト <https://shizu-shokyo.org/>

近年では発達障がい、難病の団体や障がい福祉事業所も会員となり、相互の連携、活動の支援、社会参加の促進、市民への啓発などの事業を行っています。主な事業として、静岡市障害者相談支援推進センター（基幹相談支援センター）の受託の他、行政に対する障害者施策の提言、災害への対応、遺贈寄附を基金とした大学等への進学を希望する障がい者への奨学金の給付などの事業に取り組んでいます。



〈会員〉

静岡市障害者協会では毎月開催されている会員を対象にした勉強会、障がい者にやさしいまちづくり、南海トラフ地震に備えた防災事業、近年では大学等に進学したい若者に向けて奨学金の設立など、障がい当事者が必要としている問題や課題に応える事業に取り組んでおり、その活動は障がい当事者にとって大きな意味を持っています。これからも一人も取り残さない社会を目指して、私たちと一緒に歩いてくれることを期待しています！

Voice

信頼のマーク

中長期的な
計画に基づき
運営を行っている

財務が健全である

寄付金の使途を
報告している

労務管理は
法律に準拠している

不正を防止する
仕組みがある

※このような内容について第三者が書面と訪問によって確認しています。寄付募集、雇用を行っていない団体は、一部の基準を除外して評価・認証しています。

評価されたポイント

ガバナンス・コンプライアンスに関する事務局の不断の努力が見られます。定款に基づいた会議を開催し、適切に議事録を作成のうえ、欠席者への共有と保管をしています。文書保存規程、個人情報保護規程を含む諸規程が整備され、理事会において改訂を審議しています。研修報告書を閲覧できるシステムの導入など、更なる改善も加えられています。

グッドガバナンス認証とは



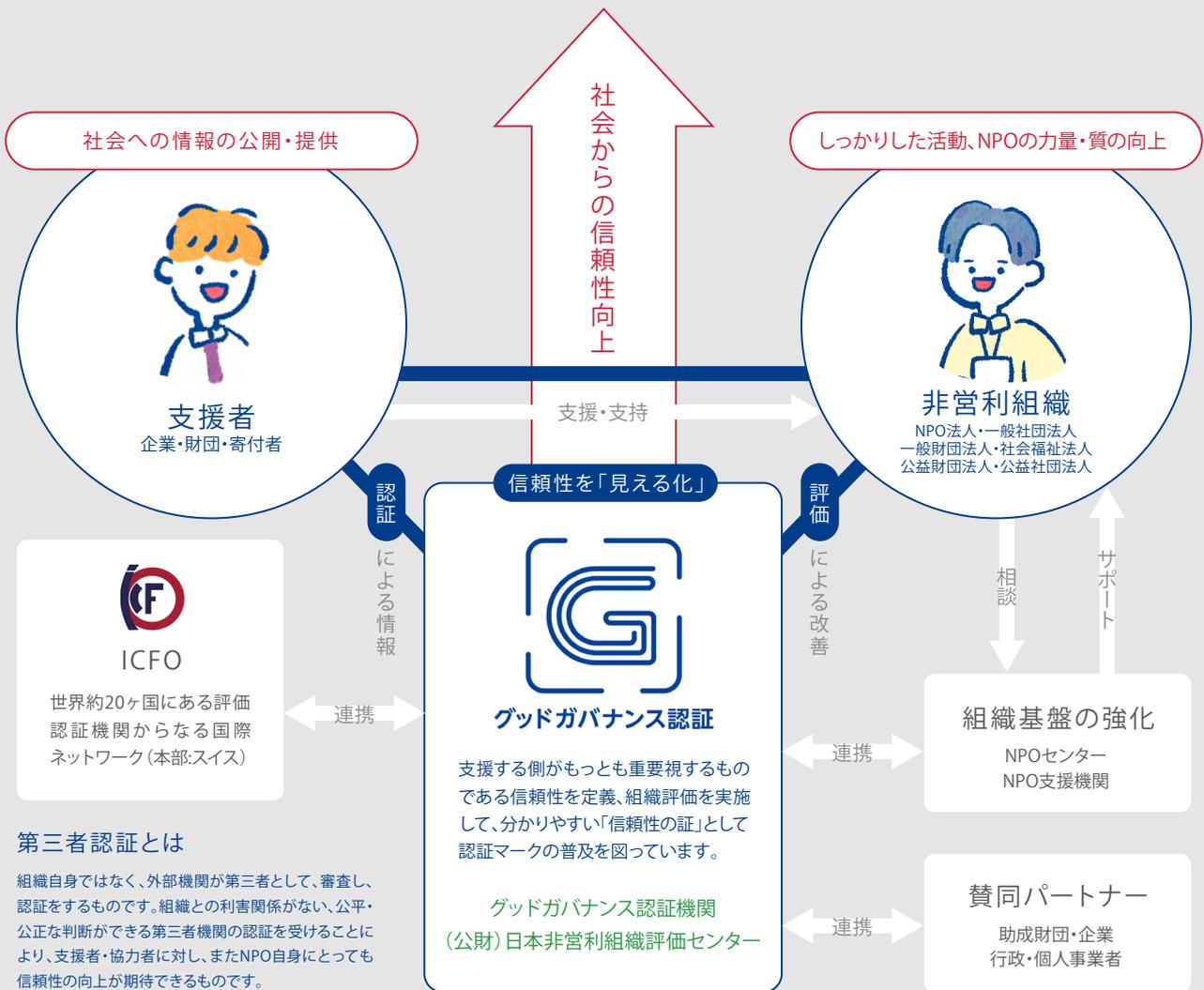
グッドガバナンス認証

グッドガバナンス認証、それは非営利組織の「信頼性」を意味します。「学びと創造」「市民参加と連携・協働」「社会的責任と信頼」「自立と自律」の4領域28基準について、書面と評価員による訪問評価によって判断します。この28基準を満たし、外部委員で構成された認証審査委員会を経てグッドガバナンス認証が取得できます。



これまでのグッドガバナンス認証団体一覧はこちら

非営利組織の信頼性向上につながるグッドガバナンス認証制度のしくみと活用



第三者認証とは

組織自身ではなく、外部機関が第三者として、審査し、認証をするものです。組織との利害関係がない、公平・公正な判断ができる第三者機関の認証を受けることにより、支援者・協力者に対し、またNPO自身にとって信頼性の向上が期待できるものです。

(公財) 日本非営利組織評価センター (JCNE) は、非営利組織の組織評価を行う日本で初めての第三者審査機関です。



グッドガバナンス認証機関
(公財) 日本非営利組織評価センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目11-2 日本財団第二ビル3階
TEL:03-6457-9721 (平日9:30~17:30)
<https://jcne.or.jp>

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION